

# 記入例

## 監護相当・生計費の負担についての確認書

(あて先) 長岡市教育委員会教育長

私は、以下に記載する者(注1)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(注2)(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。状況等に変更が生じ、監護相当・生計費の負担をしている事実がなくなった場合には、随時変更の申立てを提出します。

(注1) 18歳到達後最初の年度末を迎えた者から22歳到達後最初の年度末を迎えるまでの間にある者

(注2) 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準

※提出が不要な方から本確認書をご提出いただいた場合は、当該確認書は無効なものと取り扱います。

記

**大学生年代のお子さんについて記入してください。**

**新たに多子加算の算定対象となる18歳年度末以降22歳年度末までのお子さんと高校生年代までのお子さんの合計人数が「3人以上」の方が提出が必要です。(現在、受給中で該当する方も提出が必要です。)**

1	ふりがな 氏名	生年月日		住所			
	ながおか ことろう <b>長岡 子太郎</b>	平成 令和	17年 4月 2日	●●県●●市123-45 ●●アパート101号室			
	個人番号	続柄	職業等 (いずれかに○) ※	通学先 (学生の場合のみ)	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況 (いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2	子	学生・無職・その他	●●大学	令和 10年 3月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ( )	1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ( )
<p>お子さんの個人番号(マイナンバー)を記入してください。 ※お子さんが長岡市に住民登録されたことのない場合は、個人番号確認書類(マイナンバーカード(表裏)の写し、個人番号記載の住民票の写し)の添付をお願いします。 ※個人番号がわからない場合や、個人番号の確認を拒否される場合はお申し出ください。</p>		<p>別居であっても、児童の親等(児童手当受給者)に「経済的負担」がある場合、カウント対象となります。(経済的負担とは、当該児童の学費や家賃・食費相当の負担の少なくとも一部を親等が負っている状況。仕送り等も含む。) ※経済的負担等があることの確認書類を求める場合があります。</p>		<p>経済的負担のある18歳年度末以降22歳年度末までのお子さん全員を記入してください。</p>		<p>「監護相当の状況」と「生計費の負担の状況」の両方について、該当する項目に○つけてください。</p>	
		<p>職業等 (いずれかに○) ※</p>		<p>通学先 (学生の場合のみ)</p>		<p>申立人による監護相当の状況 (いずれかに○)</p>	
		<p>無職・その他</p>		<p>令和 年 月</p>		<p>申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)</p>	
				<p>1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他 ( )</p>		<p>1.生活費 (食費、家賃等) 2.学費 3.その他 ( )</p>	

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

受付確認年月日	備考

令和 6 年 10 月 1 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 長岡市幸町2丁目1番1号

氏名 長岡 太郎

電話番号 090-0000-△△△△

児童手当を受給している方(請求している方)の住所、氏名、連絡先を記入してください。